

企業ニュース チェンジ

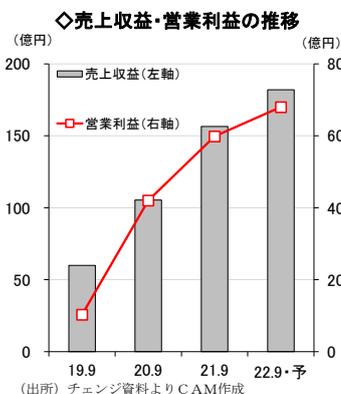
(東証1部 : 3962) <https://www.change-jp.com/>

作成者: 村上大志

「ふるさとチョイス」を運営、ITのコンサル・人材育成も手掛ける

2003年、ITプロジェクトなどのコンサルティングやIT人材の育成ビジネスを目的に設立。NEW-IT*トランスフォーメーション事業ではデジタル人材の育成支援のほか、クラウドや仮想化技術を用いて生産性と付加価値の向上に資するサービスなどを提供する。2018年11月、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を運営するトラストバンクを買収し、パブリテック事業を開始。同事業では自治体業務の効率化支援サービス「LOGシリーズ」も提供している。中期経営計画では24.9期の売上収益500億円、営業利益160億円を目指す。21.9期のセグメント別売上高構成比はNEW-ITトランスフォーメーション18%、パブリテック81%、投資1%。

*NEW-IT：クラウドなど、低価格かつ短納期で使い勝手の良いIT



事業は好調、LOGシリーズのさらなる有償化に期待

21.9期の連結業績は売上収益が157億円、前期比48%増、営業利益が60億円、同42%増。NEW-ITトランスフォーメーションの売上高は同26%増、セグメント利益は同52%増。KDDIとの合弁によりデジタル人材育成案件や、三井住友銀行などとの協業により企業向けのDX（デジタルトランスフォーメーション）案件が拡大した。パブリテック事業の売上高は同56%増、セグメント利益は同46%増。4月に有償化したLOGシリーズの導入自治体数が順調に増加したことに加え、ふるさとチョイスの手数料率引き上げが業績に寄与した。

22.9期の会社計画は、売上収益が182億円、前期比16%増、営業利益が68億円、同14%増。NEW-ITトランスフォーメーションでは、KDDIとの合弁により新たな顧客層へのサービス提供が可能となっており、デジタル人材育成案件の拡大が期待される。パブリテックではLOGシリーズの評価は高く、認知度は順調に拡大している。特にLOGチャットは導入自治体数811のうち無償自治体数は452と有償化の余地は大きく、業績への貢献が期待される。新たな取り組みであるエネルギー事業では、鹿児島県阿久根市で地域内再生可能エネルギー活用モデルの構築を行っており、今後の進展に注目したい。

[株価動向・投資判断]

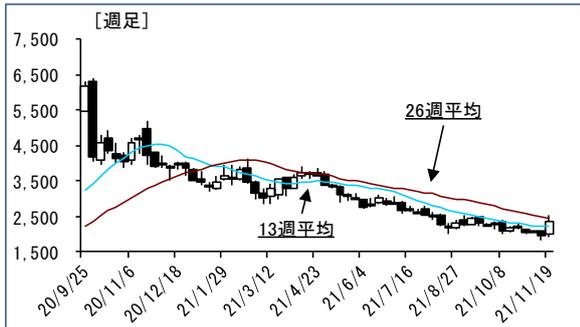
政府のデジタル化推進を追い風に、中期的な成長が期待できよう。

<3962 チェンジ 業績:IFRS>

[今期予想の配当金は発行会社予想]

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	1株利益	1株配当
	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	円	円
20.9	10,542 (76)	4,203 (309)	4,160 (335)	2,049 (330)	32.5	0.00
21.9	15,653 (48)	5,985 (42)	5,911 (42)	4,104 (100)	58.8	0.00
22.9 予	18,200 (16)	6,800 (14)	6,771 (15)	4,522 (10)	62.8	0.00

(注)20年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施。20.9期の1株利益は当該株式分割考慮後の数値



[主要株価指標] (売買単位: 100株)	
株価 (2021/11/19)	2,370 円
年初来高値 (高値日)	4,150 円 (21/2/16)
同 安値 (安値日)	1,824 円 (21/11/11)
予想 P E R (22.9 予)	37.8 倍
1株株主資本 (PBR算出用)	422.7 円
P B R	5.61 倍
予想配当利回り	0.00 %
(1株当たり配当金年0.00円)	
R O E (21.9)	21.4 %
発行済み株式数	7,268 万株